

●代表質問……………②

共創みらい（鳥山 健）  
公明党（久山 佳世子）  
日本共産党議員団（北村 栄司）  
大阪維新の会（中井 勝也）

●個人質問……………④

花田 全史（共創みらい）  
北 好雄（公明党）  
中野 学（大阪維新の会）  
池永 裕樹（共創みらい）  
山本 尚生（政風クラブ）  
深江 容子（日本共産党議員団）  
山本 あさみ（公明党）  
西野 滋胤（大阪維新の会）  
小芝 英俊（ええまち狭山）

●委員会審査のあらまし……………⑩

●議会報告会の報告……………⑪

●議決結果一覧……………⑫

# ☆大阪狭山市 議会 我だより

－編集・発行 議会広報委員会－



チョウトンボ

議会だよりの表紙写真を募集中！

議会事務局 TEL072-360-4453（直通）  
メール gikai@city.osakasayama.osaka.jp

代表質問  
共創みらい  
鳥山 健



5市町村合併視野の覚悟を問う

**問** 隣接市で人口の多い富田林市・河内長野市が参画しない南河内基礎自治機能充実強化協議会に、飛び地である本市が議会の監視機能を回避して参画した。文書主義の行政機関が、協議会規約の読み換えや合併の文言があるのに合併を前提としない等、口頭確認で進めたため不信感がある。市民と議会軽視ではないか、市長の覚悟を問う。

**答** 市町村合併は、本市の重要課題でなく第五次総合計画等にも盛り込んでいない。富田林市・河内長野市の意向に関わらず、南河内地域の将来のあり方を幅広く検討・議論する場に、南河内地域の一員としての覚悟で参加すべきと判断した。

**意見** 都市経営の手法に合併はあるが今ではない。行政内部の議論に不安感を覚え、議会回避を残念に思う。本当に地域がめざす方向性の合意形成であれば、初めの一步が整っていない。富田林市・河内長野市の参画を促すことを優先し、協議会規約の合併に関する文言の削除を求める。なお、合併の文言が削除されない場合、協議会を退会してはどうか。

公共施設再編の「縮・充」を問う

**答** 交通結節点機能や新たに屋外広場・屋上広場を設置する。「利用できる」から「誰もが利用したい」空間づくりへと、必要に応じて変化・進化させ、時代に合わせた運営ができる仕組みが重要と考えている。

**要望** 個人的空間の確保を前提に居心地の良い空間づくりで魅力ある図書館となるよう開架スペースを含め増床と学習室の増席を。陶芸窯は現行レベルの維持を求める。また、交

流を促す運営に期待する。公民館の運営については早急な検討が必要と考える。

子どもたちの豊かな心・健やかな体・確かな学力のために

**答** 学校運営協議会のもと学校支援サポーターメニューの整理と体制整備を進めている。各小学校区推進員には引き続き関わっていただけるよう新たなネットワークの構築を検討する。特命大使の特別授業は検討する。

**意見** 特命大使の対面型特別授業はキャリア教育になる。各小中学校にポスターを掲示するなど、特命大使の周知とファンづくりを提案する。



8月の夏花火 in 狭山池について

**問** サマープロッサムナイトの主催は「桜まつり実行委員会」で、市担当課長も参画している。各事業運営の責任者を商工会青年部が担っているが負担が大きすぎる。現場の危機管理対応には明確な指示命令システムが必要である。副市長はじめ関係部局の参画を求めるが、見解を伺う。

**答** 昨年は来場約3万人で大好評の一方、多くの改善点も指摘された。今年度概算予算は1,500万円で警備員の増員や消防署・黒山警察署と安全な運営体制の協議を進めている。体制の充実の必要があれば検討する。

**要望** 実施計画を精査し、今年度からの対応も含め検討を。ふるさと納税など多様な協力による事業である。収支決算や次年度に引き継ぐ事業報告書等の公開を求める。

代表質問  
公明党  
久山 佳世子



南河内基礎自治機能充実強化協議会への参画について

**問** ①富田林市と河内長野市が参画していないのはなぜか。②本市として合併を視野に入れているのか。③合併という重要な問題を議会に知らせなかったことについて。

**答** ①富田林市と河内長野市の実情については聞き及んでいない。②本市の参加は市町村合併を進める目的ではない。第五次大阪狭山市総合計画の後期計画においても、市町村合併への取組は盛り込んでおらず、盛り込む予定もない。③市町村合併に関する重要な事項が含まれているとは言えず、あくまで広域的な南河内地域のあり方を議論する場である。当協議会で進められている内容や方向性が明確になって初めて報告の必要性についての是非が問われるもので、未定の段階でお話しできる状況ではないと判断した。

**意見** 当協議会の規約における合併の文言を削除すること。できない場合は当協議会を退会すること。

未来ある子どもと

学校施設の安全について

**問** 本市における学校施設の入退場管理と防犯対策について。

**答** すべての学校で防犯カメラの設置や校門のオートロック、通用門のダイヤルロック錠などにより、出入口の施錠を原則としている。小学校では安全管理員が児童の登校時間から下校するまで常駐し、来訪者の対応をしている。敷地外にある狭山中学校の体育館へ移動する際に用いる門についても、昨年度、オートロックを設置するとともに、今年度からは、体育館やプール周辺の安全管理

を行う人材も配置した。

### 意欲ある大人の学び直しの費用に 補助金制度の創設を

**問** 男女を問わずキャリアアップや転職、復職につながる学習、資格取得にかかる費用の補助制度を。

**答** 多様化するライフスタイルや働き方の変化を踏まえ、市民の学び直しを後押しする方策の一つとして一定の意義があるものと認識している。今後、国の動向や他自治体の先進的な取組等も注視しながら、引き続き本市における支援のあり方について調査する。

### 大阪・関西万博～未来につなぐ、 みんなでつくるパフォーマンス～ 「大阪ウィーク・春」に参加して

**答** 参加者からは、日頃の自分たちの活動の成果を発信することができて良かったという意見があった。

また、参加した子どもたちにとっても、国際的な舞台で自らの表現を行う体験は大変貴重な思い出となり、将来への自信につながるものになったと考えている。



### 大阪狭山市を人と猫が 共生するまちに

**問** 猫による市民トラブルをなくすため、人と猫が共に生きるまち大阪狭山市をめざしてはどうか。

**答** 大阪府動物愛護管理センターと情報を共有しながら連携し、兵庫県神戸市をはじめとした共生モデルの先進事例を調査・研究する。

### 代表質問 日本共産党議員団 北村 栄司



### 市町村合併の調査・研究より、大阪 狭山市の継続・前進の研究こそ必要

**問** 南河内基礎自治機能充実強化協議会（羽曳野市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村の2市2町1村と大阪府が連携）の事業目的に「市町村合併の調査及び研究を行う」と明記されている。

①なぜ本市が当協議会に入ったのか。②なぜ議会に相談をせずに入ったのか。③市長は合併をしたいのか。④本市は近大病院移転後のまちづくりをはじめ、数々の課題がある。合併の調査・研究などしている場合ではない。市長が常々述べている「生涯住み続けたいまち大阪狭山市の実現」に、地に足をつけて取り組むべきである。⑤退会の考えはないか。

**答** ①当協議会は市町村合併を前提に検討するものでないことを確認した。②当協議会で内容や方向性が明確になって初めて報告の必要性が問われるもので、現段階で報告できる状況ではないと判断した。③第五次総合計画の後期計画に合併への取組は盛り込んでおらず、その予定もない。現時点で、市町村合併の検討への入り口にさえも達していないとの認識である。④生涯住み続けたいまち大阪狭山市の実現に向けて全力で取り組んでおり、その姿勢は変わらない。⑤南河内地域の実現・成長につながる取組を積極的に進めたいと強く思い退会の理由はない。

**問** ①その確認は文書か口頭か。②加入前に議会への相談があるべきだったのではないか。③富田林市や河内長野市が参加しない中で、広域連携の推進になるのか。④合併の意向がないのであれば、2市と足並みをそろえ退会すべきではないか。

**答** ①口頭で確認した。②④先の答弁と同じである。③必要となれば、新たな自治体の参加を呼びかけたい。

**問** 河内長野市長は、「市町村合併を調査・研究する」という内容が廃止されれば参画する旨を伝えたが、廃止されなかったため参画を見送ったと述べている。本市は合併の検討への入り口にさえも達していないのであれば、当協議会への参加は軽率ではなかったか。

**答** 将来、選択肢の一つに合併があるということも事実と認識している。ならば今、市町村合併の調査・研究をしていくことは必要と思う。最終的には市民の判断に委ねたい。

**意見** 広域連携の充実・強化には賛成するが、本市の市町村合併には反対である。全国にはたくさんの自治体がある。自立のための調査・研究こそ必要である。先輩たちが礎となり、今日の大阪狭山市を築いてきた。不十分であっても、誇れる数々の行政実績がある。住民が主人公の行政運営に徹すること、合併の入り口にも立たないことを申し入れる。



### 市提案の大阪狭山市未来に輝く教育 のまち条例は実質否決、つくるべき は大阪狭山市子ども基本条例

**意見** 子ども基本条例こそ必要との意見をつけた。

### 学校給食の充実について

**意見** 物価高騰の中で必要な予算措置を行うよう要望した。

## 代表質問 大阪維新の会 中井 勝也



### 南河内基礎自治機能充実強化協議会 に参画した目的と主旨について

**【答】** 大阪府は確実に高齢化し、人口は減少の一途をたどっている。医療福祉の負担は増大し、道路や上下水道などインフラは確実に老朽化し、自然災害の増加など様々な事象に対応するコストは増大していくと考えられる。自治体が有する経営資源には限りがあり、自治体単独ではなく、連携・協力して行政運営を実施することが必然となってきている。市町村合併を前提とするのではなく、あらゆる選択肢を排除せず、どのような協力体制が南河内地域の安定した存続と発展をもたらすのか真剣に議論していく。

**【要望】** 協議会の場を最大限に活かしながら、住民サービスの向上と地域の将来を見据えた政策づくりに積極的に取り組むよう要望する。

### 今後の大阪狭山市福祉政策について

**【問】** 市民一人ひとりが幸せや生きがいを感じ、地域全体としても幸せや豊かさを感じられる良い状態になるための取組について伺う。

**【答】** これまで進めてきた包括的な支援体制をさらに進化させ、個別の支援と地域に対する支援の両面を通じて重層的なセーフティーネットを構築し、課題解決に向けて取り組む。

**【要望】** 市民に計画の内容や支援策を周知し、共に地域福祉を支える意識の醸成に努めることを要望する。

### 2025年大阪・関西万博への参画 を契機としたまちづくりについて

**【答】** 本市が持つモノや人の魅力を世界に発信する機会と捉え出展内容を企画してきた。当日の様子をまと

めたダイジェスト動画を市ホームページなどで広く周知していく。全小中学校が万博に校外学習で行く予定で、既に行った子どもたちからは大屋根リングに感動した等の声が多く、子どもたちの心に大きく響いたと捉えている。グローバル人材を育てる本市の教育の成果となるよう、子どもたちの振り返りを丁寧に行う。

**【要望】** 大阪・関西万博の貴重な体験を、これからのまちづくりと教育の両面で活かすよう要望する。



提供：2025年日本国際博覧会協会

### さやりんポイントの今後について

**【答】** 地域ポイント事業検討委員会において、実証事業により判明した課題を解消するため、実証事業を1年間延長し、市民団体等の活用に向けた検討も行う予定である。事務手続きの再整備や流通量確保のための多大な財源が必要になるなど課題も多いが、調査・研究していく。

**【要望】** 地域活動や市民協働の分野でのポイント活用は、大きな一歩となるため積極的な推進を要望する。

### 災害時応援協定の現状と 実効性の確保について

**【答】** 民間事業者とは47件60団体と協定を締結しており、拡充予定である。今年度の上半期には大阪狭山市受援計画を策定し、平時から協定事業者等との顔の見える関係を構築し、災害対応力の強化を図る。

**【要望】** 民間事業者等との実効性のある協定を拡充し、災害対応力が高まるよう積極的な取組を要望する。

## 個人質問 花田 全史



### GIGAスクール構想の更新後端末 について

**【問】** GIGAスクール構想第1期の端末が更新時期を迎える。機器の調達数は5,019台で、廃棄される端末数も同程度ある。全数を廃棄せず、OSをChromeOS Flexに更新させて、廃棄予定の端末を利活用することについて。

**【答】** 端末を廃棄することなくOSを更新し、利活用することは有効な手法であると認識しているが、国の補助要件に端末の入れ替えがある。また、小型家電リサイクル法に基づく個人情報の完全消去を進めている。しかし、今後も端末更新の際に国の補助が継続するのか未定であるため、他のOSへの更新やバッテリーの入れ替え等による再利用な

## 個人質問 北 好雄



### 保育料の無償化について

**【問】** 堺市では令和5年度より、上のきょうだいの年齢や世帯の所得に制限を設けず、第2子以降の子どもが認定こども園等を利用する場合、保育料を無償にしている。本市も堺市と同様に、第2子以降の子どもが認定こども園等に入園する場合、世帯の所得に制限を設けず無償化することはできないか。



©KOMEITO

**【答】** 第2子以降の保育料を無償化

ど、様々な端末更新について研究する。

**要望** 図書館や公民館など公共施設への設置、各家庭での使用など持ち運ばない前提であれば利活用は難しい。また、身近に活用してきた端末が、更新することによる利活用や廃棄、レアメタルの回収等が、深い学習に結びつくと考えられる。今回の事業を児童生徒のSDGsの学習テーマとしてほしい。



### 避難行動要支援者支援の取組について

した場合、令和7年度の利用児童数での試算では年間約5千万円の財源が必要となる。こども誰でも通園制度の実施等、優先して取り組む事業が数多くあり、保育料の無償化については、財源確保の観点等も踏まえ、その後の検討課題と考えている。

### 自転車通行帯の設置について

**問** 堺市では、市内の道路に自転車が安全に車道を通行できるように車道の両端に通行位置を示している。このような自転車通行帯を道路に取り入れることはできないか。

**答** 新設道路を築造する際には自転車通行帯の整備について検討する。

### 職員ハラスメント防止の指針について

**問** 本市は職員ハラスメント防止の指針を作成している。

**問** 災害時における要支援者の不安軽減や支援者確保の取組として、損害保険会社と協力し、市が避難行動支援者向けの自動車保険に加入することについて。

**答** 地域によっては避難支援等関係者の確保が困難な状況となっている。自動車等保険に加入することは、要支援者や支援者確保の一助になると認識しているが、支援を求めている方を避難支援等関係者によりわかりやすく伝達することで、個別避難計画の作成につなげていく。

**意見** 個別避難計画の作成は、地域共生社会づくりの取組の一つである。重層的な支援体制を構築することで、災害時の対応だけでなく平時の地域力の向上にもつなげることができる。

その他、悪質リフォーム事案等への対応について、本庁舎・文化会館駐車場の有料化について質問しました。

①内部相談窓口について、大阪府における大阪府職員総合相談センターのような別組織にすることはできないか。②職員ハラスメント防止の指針を配布するのは、新規採用職員にはどの段階で配布しているのか。③内部相談窓口の相談員が代わった場合、その都度改定版を出しているのか。④改定版が出た場合、職員にはどのように配布しているのか。

**答** ①プライバシーが保護され安心して相談できるような体制を整備しており、現時点において別組織をつくる予定はない。②新規採用職員に対しては、ハラスメント研修の中で制度周知を行っている。③人事異動等により内部相談窓口の相談員を変更した際には、その都度指針を改定している。④相談員の変更等により指針を改定した際には、庁内メールを通じて全庁的に周知を行っている。

## 議会を傍聴しませんか

### 9月定例会議会

|          |                        |
|----------|------------------------|
| 8月25日(月) | 議会運営委員会                |
| 9月1日(月)  | 初日                     |
| 11日(木)   | 代表質問                   |
| 12日(金)   | 個人質問                   |
| 18日(木)   | 建設厚生常任委員会<br>総務文教常任委員会 |
| 22日(月)   | 予算決算常任委員会              |
| 24日(水)   | 予算決算常任委員会              |
| 25日(木)   | 予算決算常任委員会              |
| 29日(月)   | 最終日                    |

上記の会議は、 YouTube で生中継しています。開始時刻は市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。



■パソコン ■タブレット  
■スマートフォンでご覧ください

▶▶▶ 大阪狭山市議会公式  
YouTube チャンネルは  
コチラ



▶▶▶ 大阪狭山市議会  
ホームページはコチラ

大阪狭山市議会ホームページでは、会議録や定例会情報、議員名簿、その他議会からのお知らせなどを掲載しています。



## 個人質問 中野 学



### 魅力あるまちづくりについて

**問** 駅を中心としたまちづくりと、海外や市外からの観光客誘致について。

**答** 今後の金剛駅周辺エリアにおけるまちづくりに対する機運醸成やあらゆる利用者ニーズを把握し、まちづくりの可能性を探るため本年5月に社会実験を実施し、その結果も踏まえたうえで、近隣市や鉄道事業者等と連携し、本市だけではなく、大阪南部の広域拠点としてにぎわいのある空間づくりを検討する。

広域的な連携による観光の促進や鉄道事業者等とのPR活動も含めた公民連携による協力体制の構築など、本市の魅力発信の強化に努めていく。

**要望** 金剛駅周辺エリアが大阪南部

の核となる広域拠点をめざすことの意識づけや、地域の様々な活動を支援行われる場所としての機能が求められている。

パンフレットやウェブサイト、SNSなどの多言語化やプロモーションの強化をさらに図っていただきたい。「桜まつりサマーブロッサムナイト」が南河内の風物詩となることを祈念する。



### スポーツ振興基金について

**問** 市内公共施設の整備や活動への支援、情報発信などの応援の一助

となるスポーツ振興基金の設立について。

**答** 実効性や持続可能性を高める制度のあり方とともに、調査・研究する。

**要望** 今以上にスポーツを通じた次世代育成につながる事業に使えるように基金設立を要望する。また、テニスコートの稼働時間を増やすための夜間照明や、グラウンドの芝生化等、整備の応援も兼ねたクラウドファンディングの活用も考えられる。

### 孤立死・孤独死問題について

**問** 単身高齢者の増加が予測される。対策が必要ではないか。

**答** 国の動向や近年のICTの普及による新たな方策等についても注視し、対策に取り組んでいきたい。

**要望** スマートメーターや新技術の活用も視野に入れて、調査・研究することを要望する。

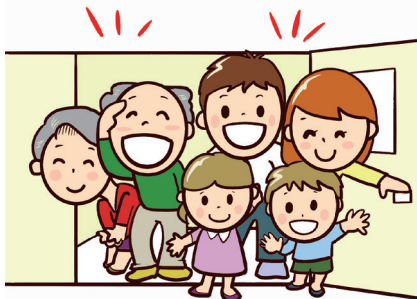
## 個人質問 池永 裕樹



### UPっぷにおける

### 世代間交流の展望について

**答** 知識・経験をお持ちの市民に講師をお願いし、事業を実施している。今後も子どもや子育て世代を事業対象の中心として幅広い世代の人が出会い、学び合い、つながり合える場となるよう新規事業の企画にも取り組んでいく。



**要望** 参加者同士の交流が複数回にわたって継続するよう、さらに取

り組まれることを願う。

### 1人1台端末を活用した CBTの運用について

**答** CBT調査は動画や音声を使った多様な問題を用い、今まで測ることが難しいとされてきた力の測定ができる。採点や結果分析にかかる教員の負担軽減も期待できる。とりわけ、様々な特性を持つ子どもに対して拡大表示やふりがな表示、文章読み上げ機能などの合理的配慮をすることが期待できる。引き続き、一人ひとりを大切にしたい教育を進めていく。

**要望** CBT調査の特性として、調査日をずらすことができる。長期入院の子どもや不登校の子どもなど学校で受けられなかった子どもへの対応について有益に働くものであると考える。学びの機会の保障の観点から配慮をお願いする。

### 不登校対応に係る多様な主体との 協働について

**問** 多様な主体との協働を考えるにあたって、民営フリースクールや保護者の会等が重要な役割を果たすと考える。いわゆる教育機会確保法第12条の子どもの状況把握、保護者の会等との相談について。

**答** 民営フリースクールを利用する子どもがいる際には、保護者や本人の同意のもと、校長や担任が状況を直接確認し出席扱いとしている。保護者会等や保護者からの相談については教育委員会や学校、フリースクールみ・ら・いが連携して進めている。

**意見** 児童生徒ベースの個別対応でこつこつと積み上げてきた実績を中核として、信頼できる民営フリースクールや保護者の会等との組織的な交流、顔が見える継続的な関係を深めることが必要であるとする。

## 個人質問 山本 尚生



### パブリックコメント制度について

**問** 行政運営の公正さと透明性確保を担保するパブリックコメントの運用状況と対応について伺う。

**答** 令和6年度は条例制定が2件、方針・計画策定が10件のパブリックコメントを実施した。今熊地区周辺エリア複合施設整備事業基本構想（素案）に87件の意見等があった。意見等の概要や市の考え方を公表する。今後も適正な制度運営について、市民や職員、利害関係者等に対し周知啓発に努めたい。

### ICTで登下校の見守り

**問** 全国的に地域ボランティアの世代交代が進んでいない中、子どもの登下校を見守るICTシステムの導入が進みつつある。本市の状況と

対応について伺う。

**答** 昨年度からCoDMONを活用しているが、持続可能な取組が必要である。今後、先進自治体の取組を注視し、コミュニティ・スクールの枠組みの中で地域とともに取り組んでいく。



### 孤立死について

**問** 国は5月を孤独・孤立対策強化月間と位置づけ、令和6年度は都道府県に交付金を創設し、今年度からは市町村まで拡充する。本市の状況と対応について伺う。

れる権利が奪われるのではないかと。現状と進捗状況を伺う。

**答** 費用負担の補助や上限など、先進事例を参考に研究する。また、当事者の意見も参考にしながら進める。



### 病児保育の実現に向けて

**問** 保育所併設型としているが、保育施設や医療機関は確定したのか。

**答** 池尻保育園の建替え時に設置する。医療機関とも協議を進めている。

### こども誰でも通園制度での 良質な保育環境を

**答** 民生委員・児童委員のご協力のもと、ひとり暮らし台帳、寝たきり高齢者台帳を作成し、地域の状況把握に努めてきた。今後もこれらの取組のさらなる周知を図り、国の動向も注視し、地域で安心して生活できる環境の整備に努めていく。

### 南河内基礎自治機能充実強化協議会について

**問** 第1回会議が開催され大阪府知事の出席のもと、河南町、太子町、千早赤阪村からさらなる支援が要望された。この会議に出席された市長の考えを伺う。

**答** 市町村合併の調査・研究を行うことを認識して参加はしているものの、本市の参加は市町村合併を進めるためではない。本市は、さらなる広域連携等につながるよう、当協議会での取組に積極的に参加し、南河内地域の発展成長をめざしたい。

**答** 国が示している事前面談等の事業の実施方法や、職員の配置基準等に基づき東野幼稚園を活用して進める。利用状況やニーズなどを見て実施場所の拡大等を検討する。

### 国民健康保険加入者全員に 資格確認書を

**要望** 必要な人に必要な資格確認書が届くよう求める。

### 近畿大学病院移転に伴う今後の計画

**答** 建物の解体は、近畿大学が令和5年度にアスベスト調査や土壌調査を行っており、その結果を踏まえ、工事着手から3年半から4年をかけて行う。医療施設は令和8年1月に建設工事が始まる。本市としては、近畿大学及び開発事業者へ工事車両を含め、工事内容を市民に丁寧に説明するよう求め、ホームページ等においても情報提供に努める。

## 個人質問 深江 容子



### 大阪・関西万博遠足が残すものは

**問** 十分な下見や準備はできたのか。不参加の対応はどうするのか。

**答** テストランへの参加、校長会等での情報共有などを行い、準備を進めてきた。欠席した場合は、事後に活動したことの共有を行う。

**要望** テストランでも見学できないパビリオンや医療救護施設があった。会場は安全面で問題があるうえに、下見の重要性を理解していない対応である。そして、子どもたちの中で参加するか否か意見が分かれ、分断を生む万博遠足自体が問題である。

### 中学校の部活動と子どもたちの権利

**問** 部活動の地域移行を進めると、指導者の有無や家庭の経済状況によって、スポーツや文化活動にふ

## 個人質問 山本 あさみ



### インクルーシブなまちへ さらなる前進を

**問** ①庁舎内の多目的トイレは、今後各階に設置する予定はあるのか。②誰もが移動しやすい歩道等にするための計画について。

**答** ①昨年6月21日に、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律が改正され、本年6月1日に施行された。今後は、法令改正などによる改善すべき箇所を整理するなど、対応方法について検討を進める。②令和5年度に路面性状調査を実施した。この調査結果に基づき今後も引き続き市民が安全・安心して通行できるよう取り組む。

**要望** ①庁舎の改修等が進むまで、1階の多目的トイレの案内表示が車いす等の利用者でも確認できるよ

う、また2・3階にも「多目的トイレは1階にあります」などの表示を行うよう併せて願います。できるだけ早期に庁舎の改修が進み、各階に多目的トイレが設置されることを要望する。②市民がより安全・安心して歩道を通行できるような取組をお願いし、インクルーシブなまちへさらに前進することを要望する。



### 狭山池を中心としたウォーカブルなまちづくりについて

**問** ①西除川沿いの遊歩道の計画、整備について。②本市で観察さ

れているヒメボタルの、自然環境の観点から保護、保全について。

**答** ①今後、国道310号の草沢交差点付近から狭山池まで、西除川に沿ったウォーカブルな空間づくりを引き続き進めていく。②地域住民が身近なところで自然環境に触れられる機会の創出や、水辺環境における生きものの生息空間の維持による生物多様性の保全に向け、大阪府と連携した取組を検討していく。

### 本市の婚活支援について

**答** 出会いの重要性は理解しているが、市が主体となって出会いの場を提供する施策を講じるよりも、若い世代が希望どおりに安心して出産、子育てができる環境を整えることを引き続き重点的に取り組む。

**要望** 国の交付金も活用し、官民連携で婚活支援の取組が進むことを要望する。

## 個人質問 西野 滋胤



### 本市の保育施設、放課後児童会の待機児童と今後の展望を問う

**答** 保育施設では主に1・2歳児、放課後児童会では高学年を中心に待機児童が発生している。対策として、池尻保育園の認定こども園への建替えに伴う定員拡大、既存施設の定員見直しや新たな民間施設の誘致、待機児童が発生している東放課後児童会については、東幼稚園（令和10年度末廃園予定）を活用するなど、抜本的な対策を実施していく。

**要望** 今後待機児童は増え、現在の対策では不十分である。特に市南部の需要増に対応した新保育施設の早急な整備を求める。東放課後児童会では東幼稚園の園児募集を停止する令和9年度から空き教室の活用を要望する。

### 市民に愛され利用される今熊地区周辺エリア複合施設にするために

**答** 本年12月の契約締結を目標に整備事業者を公募している。今後は市民との対話の場を開催する予定である。ソフト面でも市民参加を意識し、民間事業者へのサウンディング等を実施する。適切な時期に情報を発信し、不安ではなく、期待へとつなげていく。



**要望** 図書館機能やオープンスペースの提供など共用部を有効活用するように、また設計段階から市民参加型ワークショップを開催し、設計に

反映させるよう要望する。施設運営について、民間のノウハウを最大限に活用し、公民連携していくことを要望する。市民説明や広報を丁寧に行うように重ねて要望する。

### 「府営狭山住宅（西山台）」の集約建替えについて問う

**答** 建替えは3期に分けて実施し、仮移転・撤去・新築工事まで1期あたり約4年で行われ、最終的に約10年先に活用地が生まれる。活用地の用途は大阪府との協議を経て決定する。地域再生に資するよう、今後も大阪府と連携し検討していく。

**要望** 府営狭山住宅の高齢化率は極めて高い。草刈り等の自治会活動に支障が出ており、市として住民に寄り添った対応を求める。活用地の計画にあたっては、大阪府と連携し、居住者の声を反映できる協議体の設置を要望する。

## 個人質問 小芝 英俊



### 公立幼稚園の入園募集停止について

**【答】** 適正な集団規模に満たない応募状況であった場合、望ましい幼児教育の実践が困難なことから、教育委員会で審議のうえ決定したものである。

**【意見】** 募集停止が早すぎる。これでは統合ではなく公立幼稚園を先につぶし、その後にこども園を移転するやり方と言える。市は責任を持って入園募集を継続すべきである。

### マイナ保険証の保有に関わらず 国民健康保険被保険者への 資格確認書交付について

**【答】** マイナ保険証を持たない方、利用登録を解除された方、電子証明書の有効期限切れの方には、資格確認書を送付する予定である。

**【要望】** 国民健康保険被保険者への資格確認書の全員配付を検討すべきである。

### 金剛駅周辺「駅前広場の活用実験」 及び「アンケート調査」について

**【答】** 集計及び分析作業中である。

**【要望】** 市民の声をよく聴き、本腰を入れて着手していただきたい。



金剛駅前オープンテラス&マルシェの様子

### 南海トラフ巨大地震の 新たな被害想定について

**【答】** 大阪府の被害想定公表を受けて、地震への備えなど周知啓発に

努め地域防災計画に反映していく。

**【意見】** 甘すぎる想定にならないように留意願いたい。

### 本市と株式会社ベネッセコーポレーションとの連携協定について

**【問】** 特定の民間の一株式会社との協定で利権や個人情報の点で問題はないか。

**【答】** 必要となる場合を除き、個人情報を提供することはない。

**【意見】** 利権に絡む点もあるため、教育の中立性に留意し、公教育の立場を堅持することが必要である。

### 大阪・関西万博への学校行事 としての参加の現状について

**【答】** 今までのところ大きなトラブルもなく実施できている。

**【意見】** 安全対策は命に関わる問題である。ガス爆発、水質汚染、熱中症等課題は多い。対策の徹底を求める。

## 可決した意見書の要旨

### 米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書

米国の関税措置により、国内への景気下押し圧力だけでなく、世界的な景気後退につながるのではないかと不安の声がある。特に、我が国の基幹産業であり、裾野の広い自動車関連企業をはじめとする多くの事業者の設備投資への判断や賃上げへの深刻な影響が懸念されている。

このような状況を踏まえ、中小企業事業者等の声に耳を傾け、相談体制の整備、資金繰り支援の充実、情報発信の迅速化など、具体的かつ手厚い施策を講じることを強く求めるもの。

### 米価の抑制及び米の安定供給を求める意見書

米の価格が昨年の2倍以上に高騰し家計を圧迫している。米の価格上昇の主な要因は2023年の猛暑による収穫減、外食需要や訪日観光客増による需要の急増、集荷業者間の買い付け競争の激化など複合的な要素が影響したと言われている。

そこで、備蓄米の活用や流通の円滑化により米の価格の抑制を図るとともに、減反政策の見直しや産地との密な意見交換やきめ細やかな情報提供など、米の安定供給に向けた抜本的な対策を講じるよう強く求めるもの。

### 事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書

首都直下地震や南海トラフ地震などの大規模災害への備えが重要となる中、復興まちづくりの迅速な実施には、平時から災害が発生した際のことを想定した事前準備に取り組む必要がある。

そこで、事前復興まちづくり計画策定に対して、防災・安全交付金による支援や、事前復興まちづくり計画策定を検討・実施する自治体に対する技術的助言などの支援を強化するよう求めるもの。

### 地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書

地方消費者行政推進交付金の活用期間終了により、相談体制の維持や消費者教育・啓発に係る事業の継続が困難となり、地方消費者行政の後退・縮小が懸念される。また、相談員の高齢化による担い手不足や処遇改善も深刻な課題である。

さらに、消費生活相談のデジタル化に伴う端末やセキュリティ費用などの地方負担も課題である。

このことから、政府に対し、恒久的な財源確保や相談員の処遇改善、消費生活相談デジタル化に係る予算措置を求めるもの。

## 委員会審査の あらまし

議案は常任委員会に付託され、審査されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 建設 厚生 常任委員会

建設厚生常任委員会に付託された議案がなかったため、委員会は開催しませんでした。

## 総務 文教 常任委員会

**可決** 報酬並びに費用弁償支給  
条例の一部改正

**賛成** 全員異議なく可決しました。

## 予算 決算 常任委員会

**可決** 令和7年度(2025年度)  
一般会計補正予算(第2号)

**問** 交通安全施設整備工事費の詳細と予算額について。

**答** 狭山ニュータウンの歩道交通安全対策工事として、①大野台にあるコノミヤ狭山店西側の歩道改修で予算額は7,100万円、②東茱萸木10号線のつぼみこども園前から西除川右岸側の舗装改修で予算額は3,500万円、③茱萸木南側線の草沢橋から国道310号方面の歩道改修で予算額は600万円、④池之原山本線の池之原会館から総合体育館までの舗装改修で予算額は3,300万円をそれぞれ計上している。

**問** 民間保育園等対策事業における池尻保育園の建替え計画について。

**答** 池尻保育園は開園から43年が経過しており、園舎の老朽化が著しく進行していることから、建替えを予定している。

建替えの内容としては、現在の駐車場及び園庭の場所に新しい園舎を建設し、その後、既存の園舎を解体して跡地を新たな園庭とする計画である。また、建替え後は幼保連携型認定こども園として運営し、保育利用及び教育利用合わせて160名定員(40名増)を想定している。

なお、この事業に係る補正予算の議決を経たあと、本市と事業者で補助金等の協議を進め、今年度中の建設、次年度での旧園舎の解体を目途としていると伺っている。

**問** 現在でも駐車場が不足しているという声があるが、今後、施設の定員を増やすことでその状況に対応できるのか。

**答** 新園舎は3階建ての建物を予定しており、その1階部分を駐車場として確保する計画である。

**問** 園庭が使えなくなる期間は、子どもたちの外遊びの機会をどのように確保していくのか。

**答** 園外活動の一環として、子どもの年齢に応じて、近隣の公園を利用する機会を増やすことや、屋上園庭を活用して園外の保育活動を継続していくとの説明を受けている。

**問** 病児保育を実施する事業者への支援体制について。

**答** 国が定める病児保育実施要綱に準拠した運営を行うことで、国の財源である子ども・子育て支援交付金を活用し、基準額に基づいた補助を行い、事業者が病児保育を実施する際の収支の安定化に向けて支援していく。

**問** 建替え後に実施予定の病児保

育について、当該園の園児のみが対象か。もしくは市内の他園利用者も対象となるのか。また、将来的な市外からの広域利用について伺う。

**答** あくまで本市における保護者や児童が利用するための病児対応型の病児保育事業を当該施設において実施していただく想定としている。現時点で、広域利用に関する協議は行っていない。

**意見** 病児保育については、これまで幾度も議会でも要望が出されている。一般的に病児保育は事業の継続が難しい。保護者負担が増えないよう市としての対応を求める。

**問** 市民ふれあいの里花と緑の広場管理事業において、飼育するリスの頭数は具体的にいつ頃、何匹程度加わるのか。また導入予定のエサの自動販売機の台数について伺う。

**答** リスは合計20匹のうち、10匹を10月に、残り10匹を来年2月頃に移したいと考えている。エサの自動販売機の設置台数は1台を予定している。

**問** 中学校整備事業について。

**答** 狭山中学校における生徒数の増加と、令和8年度から導入される35人学級への対応として、少人数教室の一室を普通教室に整備する。

**意見** 桜まつり事業補助金については、夏に予定している桜まつり「サマーブロッサムナイト」で、万博にちなんだ内容の充実や、これに伴う警備・案内等、安全対策の徹底を図るための補正予算とのことである。

安全面についてはしっかりと警備を整えていただきたい。真夏日や猛暑日になることも予想されるため、熱中症などの健康面への懸念がある。警備と合わせて、救急・救護体制についても万全の準備を求める。

# 議会報告会 意見交換会を開催しました！

意見交換会のテーマ「**健幸で、にぎわうまちづくり**  
～今、大阪狭山市に必要なものは？～」

開催日 令和7年5月18日（日） 場所 市役所3階 第1・第2会議室

| グループ・議員名                                                                  | 課題・意見・要望など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Aグループ</b><br>池 永 裕 樹<br>北 好 雄<br>鳥 山 健<br>中井勝也<br>中野 学<br>深江容子<br>山本尚生 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●複合施設整備や幼稚園・こども園の再編・統合が、大阪狭山市の新しい魅力になり、新しい人口流入のきっかけとなるのか。また、この整備等は長期で行われるものであり、計画通りに進まなかった場合は誰が責任を持つのか。若い人たちに負担がかからないように、議員も責任をもって取り組んでほしい。</li> <li>●幼稚園・こども園の再編・統合で、新こども園が西山台の1箇所に統合すると聞く。園が遠いと送迎が不便で保護者は困る。居住地に大阪狭山市を選択する若い人が減るのではないかな。急な病気で送迎が必要になった場合の想定など、どのように考えているのか。</li> <li>●移動販売は高齢化が進む中で、有効な手段である。</li> <li>●スーパーなど商業施設への送迎サービスを実施しているところもある。高齢者の買い物の支援の一つとして検討してはどうか。</li> <li>●市循環バスやさやりんおでかけサポートはあるが、交通手段がない人たちへの支援をもっと充実させてほしい。</li> </ul> |
| <b>Bグループ</b><br>北村栄司<br>久山佳世子<br>小芝英俊<br>西野滋胤<br>花田全史<br>松井康祐<br>山本あさみ    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●笑顔があふれるような場の創出が必要である。商業施設内においても、憩いや交流の場として機能する空間を整備してほしい。</li> <li>●複合施設の整備にあたり、老人福祉センターのお風呂はなくさないでほしいと強い声がある。</li> <li>●子どもの見守り活動の人材確保のため、地区会で回覧を回して募集を行ったことがある。また、PTAや保護者の有志で対応しており、当事者（保護者）に声をかけるのも一つである。</li> <li>●金剛駅周辺の店舗の閉店が続いている。金剛駅西側のにぎわいに取り組んでいかなければならない。</li> <li>●大阪狭山市社会福祉協議会のさやりんおでかけサポートについては、ニーズの高まりに伴い、車両の増便及び運転ボランティアの増員が必要に思う。</li> <li>●市職員には、誠実さ、親切さが必要であり、市民が意見を言える受け皿になってほしい。市民の声を細かいところまで聴いてほしい。</li> </ul>                       |

## 当日の様子



いただいたご意見、ご要望などについては、必要なものは本市の行政側にお伝えします。また、各議員の議会質問などの参考にさせていただくなど、本市議会の活動をさらに充実するために活用させていただきます。

議会報告会・意見交換会の報告のまとめはこちら ▶▶▶



## 6月定例月議会で審議された案件と議決結果

| 議案名   |                                                                                                         | ええち<br>えち山       | 大阪維新の会           |             |                  |                  | 共創みらい       |                  |                  |             | 公明党                   |                       |                  | 政風<br>クラブ        | 日本共産<br>党議員団     | 議決結果 |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|-------------|------------------|------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------|
|       |                                                                                                         | 小<br>芝<br>英<br>俊 | 中<br>井<br>勝<br>也 | 中<br>野<br>学 | 西<br>野<br>滋<br>胤 | 池<br>永<br>裕<br>樹 | 鳥<br>山<br>健 | 花<br>田<br>全<br>史 | 松<br>井<br>康<br>祐 | 北<br>好<br>雄 | 久<br>山<br>佳<br>世<br>子 | 山<br>本<br>あ<br>さ<br>み | 山<br>本<br>尚<br>生 | 北<br>村<br>栄<br>司 | 深<br>江<br>容<br>子 |      |
| 人 事 件 | 人権擁護委員の候補者の推薦（2件）                                                                                       | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○           | ○                | ★                | ○           | ○                     | ○                     | ○                | ○                | ○                | 適 任  |
|       | 監査委員の選任                                                                                                 | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○           | ○                |                  | ○           | ○                     | ○                     | ○                | ○                | ○                | 同 意  |
| 条 例   | 報酬並びに費用弁償支給条例の一部改正                                                                                      | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○           | ○                |                  | ○           | ○                     | ○                     | ○                | ◆                | ○                | 可 決  |
| その他   | 財産の取得                                                                                                   | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○           | ○                |                  | ○           | ○                     | ○                     | ○                | ○                | ○                | 可 決  |
| 補 正 算 | 一般会計（第2～4号）／池尻財産区特別会計（第1号）                                                                              | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○           | ○                |                  | ○           | ○                     | ○                     | ○                | ◆                | ○                | 可 決  |
| 意見書   | 米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書／米価の抑制及び米の安定供給を求める意見書／事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書／地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書 | ○                | ○                | ○           | ○                | ○                | ○           | ○                |                  | ○           | ○                     | ○                     | ○                | ◆                | ○                | 可 決  |

◆表の見方 表の見方 『○』は賛成又は採択、『★』は議長につき採決には参加していないこと、『◆』は本会議を欠席のため採決に参加していないことを示しています。なお、継続審査としていた「大阪狭山市未来に輝く教育のまち条例」については、令和7年5月29日開催の本会議において、議案の撤回が許可されました。

## 個人情報保護条例の施行状況の公表について

大阪狭山市議会の個人情報の保護に関する条例の施行状況について、同条例第51条の規定により公表します。

令和6年度における開示請求、訂正請求及び利用停止請求はありませんでした。

施行状況については、市議会ホームページにも掲載しています▶▶▶



### 議会日誌

|                   |                  |                    |                      |                        |                  |                                |                  |                     |                  |                   |                  |                   |                  |
|-------------------|------------------|--------------------|----------------------|------------------------|------------------|--------------------------------|------------------|---------------------|------------------|-------------------|------------------|-------------------|------------------|
| 7月7日              | 24日              | 18日                | 16日                  | 11日                    | 10日              | 6月9日                           | 29日              | 28日                 | 22日              | 14日               | 5月8日             | 30日               | 4月23日            |
| 広報委員会<br>本会議（最終日） | 全員協議会<br>議会運営委員会 | 広報委員会<br>予算決算常任委員会 | 議会運営委員会<br>総務文教常任委員会 | 本会議（代表質問）<br>本会議（個人質問） | 全員協議会<br>議会運営委員会 | 幹事長会議<br>本会議（初日）<br>（6月定例会月議会） | 全員協議会<br>議会運営委員会 | 傍聴呼びかけ活動<br>議会運営委員会 | 全員協議会<br>議会運営委員会 | 5月開会議会<br>議会運営委員会 | 全員協議会<br>議会運営委員会 | 4月閉会議会<br>議会運営委員会 | 幹事長会議<br>議会運営委員会 |